

Take free

ご自由にお取りください

社会医療法人友愛会 広報誌

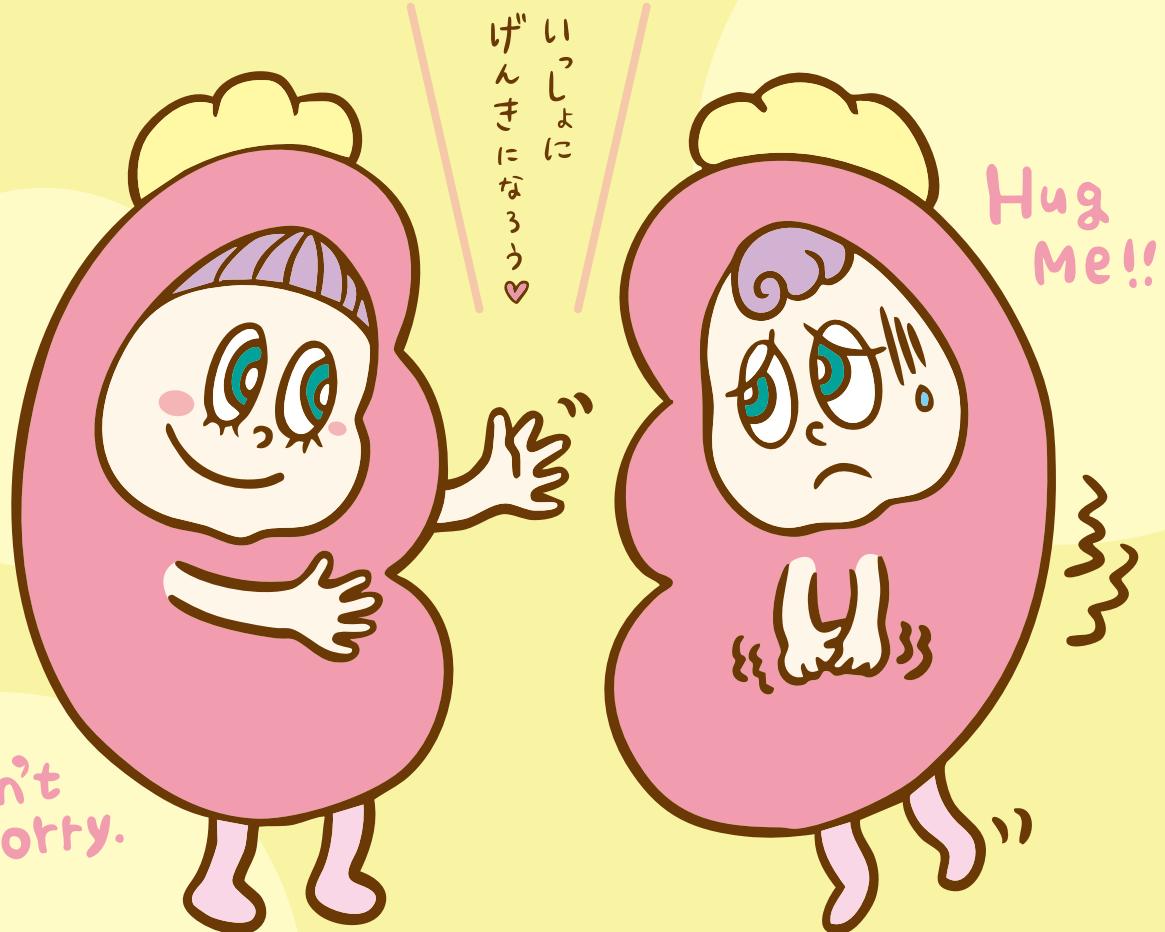
ゆうあい

リニューアル号 2025年6月

特集

沈黙の臓器を守れ!
～糖尿病が“腎”をむしばむ前に～

Don't
Worry.



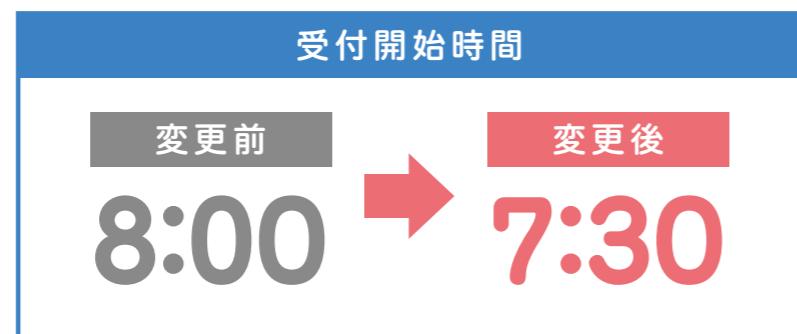
- 新施設長就任のご挨拶
- 友愛医療センター
- 25年度初期研修医をご紹介

「糖尿病と腎臓」



外来診療の受付時間変更のお知らせ

患者さんの待ち時間短縮と
混雑緩和に対応するため、
2024年5月20日(月)より、
外来診療の受付開始時間が
右記の通り変更となりました。



新型コロナウイルスの5類相当移行に伴う友愛会の対応について

政府は令和5年3月13日からマスク着用について、基本的に個人の判断へ委ねると同時に、重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、医療機関施設内のマスク着用を推奨しています。
友愛会の各施設には高齢者・基礎疾患のある方・妊婦など重症化リスクの高い多くの方々が訪れます。このような方々を感染から守るため、引き続き以下の対応を行います。

マスク着用について



友愛会各施設内では、引き続き**マスクの着用をお願いいたします。**



入館時のお願い

友愛会各施設入館時には、体温測定・手指衛生のご協力をお願いいたします。



面会・付き添いについて

感染状況等に応じて、随時変更することがあります。
各施設のホームページをご確認ください。



荷物の受け渡しについて

各施設の入院患者さん、入所さんの荷物の受け渡し時間を設けております。
友愛医療センター：〈時間〉平日（月～金）15時～17時 〈場所〉各エレベーターホール
豊見城中央病院：詳細は病院へお問い合わせください。TEL：098-851-0501（代表）
友愛園：詳細は施設へお問い合わせください。TEL：098-856-4707（代表）

風邪症状のある方へ

友愛会施設での診察・検査等を予約済みで、風邪症状のある方は各施設へご相談ください。

これらの内容について変更が生じた際は、ホームページでお知らせいたします。
ご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

社会医療法人友愛会 広報誌

ゆうあい

リニューアル号 2025年6月

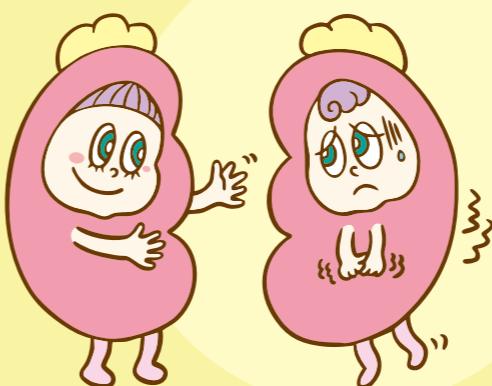
Contents

- 4 新施設長就任のご挨拶
(友愛医療センター、豊見城中央病院、健康管理センター)
- 6 特集テーマ「糖尿病と腎臓」
- 10 友愛医療センター 2025年度初期研修医をご紹介
- 12 友愛会からのお知らせ
- 13 編集委員レポート
- 14 ヒトナリ、シゴトナリ
#16 豊見城中央病院 介護福祉士 樽角裕子
- 14 管理栄養士監修レシピ
「旬の食材で糖尿病予防！春キャベツシュウマイ」

今号から誌面を全面リニューアル!
特集を一本化し、表紙デザインも
特集にちなんだイラストとなっています。
リニューアル第1弾の
特集テーマは「糖尿病と腎臓」。

[表紙デザイン]
クリーミーブーケ
CREAMYBOUQUETさんより

イラストは、無理をしてしまった腎臓たちが
「いらっしゃいんきになろうね」と前向きに
励まし合っている様子を描きました。
自分の体、家族の体を大切にし、
一人でも多くの方が健康で楽しい
毎日を過ごせるようにと願っています。



シンボルマークについて



マークのデザイン:和宇慶朝健先生

マークの説明

二つのハートが重なり合ったシンボルマーク。これは人と人との心のふれあいを表現しています。心のふれあいが希薄になりがちな現代社会にあって、社会医療法人友愛会は、心のふれあいを大切に医療と福祉に貢献することを目指します。

マークの色

マークの中央部分はピンク色で「命」「生命」を象徴します。両側のハート形の部分は緑色で「若さ」と、緑豊かな豊見城市の「自然」を、青色の線は友愛会の理念ともいえる「心のふれあい」「友を愛し、隣人を愛する」を表しています。

友愛会 新施設長就任のご挨拶

友愛医療センターの病院長を拝命いたしました嵩下英次郎です。私の医師としての経歴は、1991年に沖縄県立中部病院研修医から始まり、医師としての基本的な考え方、医療に対する考え方は中部病院当時から変わらず「患者さんのための医療の実現」です。

昨今の医療を取り巻く環境はこれまで最も厳しい状況にあり、倒産する医療機関も増えてきています。我々が提供する医療はどうあるべきか、今後どのように改善、変化、修正していくけばいいのか、答えが見えない時代に突入しております。このような状況の中で変わることのできない医療機関は後退していく道を選ぶことになります。

友愛医療センター

院長 嵩下 英次郎



我々友愛医療センターが高度急性期病院として存続するために、現状に満足せず、新たにできることはいか、もっと良くなるには何をすべきなのか、もっと人のためになることができないかなど常に問題意識を持ち、たとえ小さくても課題を見つけ、改善策を考え、勇気を持って実行に移していく組織を今以上に強化し、先が見えない茨の道を職員一同団結して進んでまいります。皆様のご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

【略歴】

1995年に沖縄県立中部病院で研修を修了、県立病院（北部、宮古、中部）で勤務した後、米国や香港へ臨床留学。帰国後、県立病院診療部長、長崎みなとメディカルセンター市民病院救急科主任診療部長などを歴任し、2016年に友愛会入職。友愛医療センター外科救急科部長、副院長を歴任。

豊見城中央病院

院長 比嘉 盛丈



外間院長の後を受けて、2025年4月より院長職を拝命することとなりました。小生は1965年に沖縄市で生まれ、1990年琉球大学医学部を卒業し、糖尿病学と内分泌学を専門とし、肥満症、生活習慣病、ホルモン異常症などを中心に診療してきました。

あらためて近年の日本の状況を顧みますと、複数の地域で大規模災害があり、さらには人口減少問題や少子高齢化問題の波が襲いかかってくることになります。

われわれ豊見城中央病院は職員一丸となって、これから起こりうるさまざまな社会情勢の変化や医療介護のニーズの変化を的確に分析・把握し、医療・介護・福祉におけるアンメットニーズに適切に応えながら良質な医療を効率的に提供していく所存です。そのためには、AIなどの新しい技術を上手に活用することに加え、多職種連携や多施設連携の強化も欠かせないと考えています。そして、そのような医療提供体制を底支えするため、当院スタッフ一人一人の意識改革やレベルアップを、心一つに目指します。

地域の皆様方から愛される病院を目指して精進していく所存ですので、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

友愛医療センタースローガン2025-2026

地域で一番、選ばれる病院へ。

友愛医療センターは患者さんに、職員に、地域で一番選ばれる病院になることを目指します。

選ばれる病院9つの条件

1. 活気のある病院
2. 快適な病院
3. 話題になっている病院
4. 夢を追いかけられる病院
5. 良いものがある病院
6. 満足できる病院
7. 自分のためになる病院
8. 感動がある病院
9. 人の心がある病院

(築港高野山・人が集まる9ヵ条より)

本年度より豊見城中央病院附属健康管理センター センター長に就任いたしました、與那嶺吉正と申します。

センター長として私が目指すのは、第一に、受診者の皆様が安心して検診を受けられる環境をつくることです。そのために、これまでと同様、生活習慣病やがんの早期発見・治療をサポートしながら、職員一同おもてなしの心と丁寧な接遇、安全管理の徹底、検査の精度向上に一層注力し、「ここに任せておけば安心」「病気で困ることはない」と思っていただけるセンターを目指します。

また、これらを成し遂げるためには職員の働く環境の整備も重要だと考えます。センターを挙げて職員の健康管理・健康増進に取り組むとともに、DX化等による業務の効率化を実現し、職員一人一人が心身ともに健康な状態で働ける環境づくりを目指します。

健康管理センター

センター長 與那嶺 吉正



理・健康増進に取り組むとともに、DX化等による業務の効率化を実現し、職員一人一人が心身ともに健康な状態で働ける環境づくりを目指します。

私どもは、これからも安全・安心な健診、人間ドックの提供を通じて、地域の皆様の幸せ、健康を全力でサポートしてまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

【略歴】
1993年に琉球大学医学部附属病院で研修を修了、沖縄第一病院で勤務した後に1999年に琉球大学医学部大学院を修了。浦添総合病院、大浜第一病院での勤務後、中部地区医師会検診センターでセンター長を務める。2022年に友愛会へ入職し健康管理センターで勤務。

身边的疾患 糖尿病について 知っていますか?



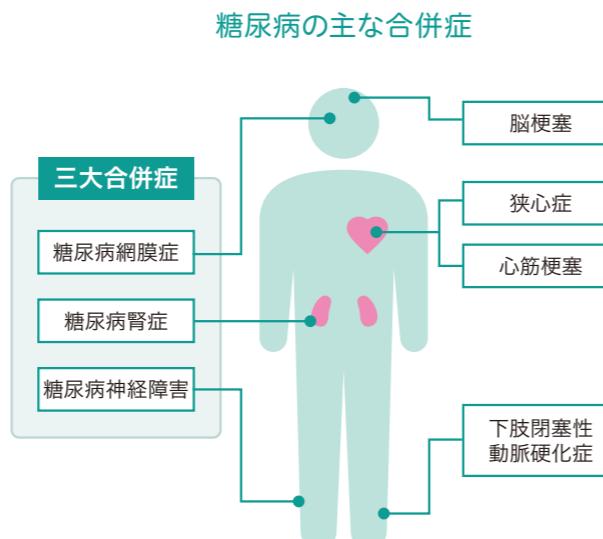
糖尿病の概要

“万病のもと”！糖尿病とは

糖尿病は、体内的インスリンが十分に働かず、血液中の血糖を細胞内にうまく取り込めなくなり、血液中に糖があふれて血糖値が高い状態が続くことをいいます。血糖値が高い状態が続くと、心臓病や失明、腎不全といったさまざまな合併症を引き起します。

どうして糖尿病になる？

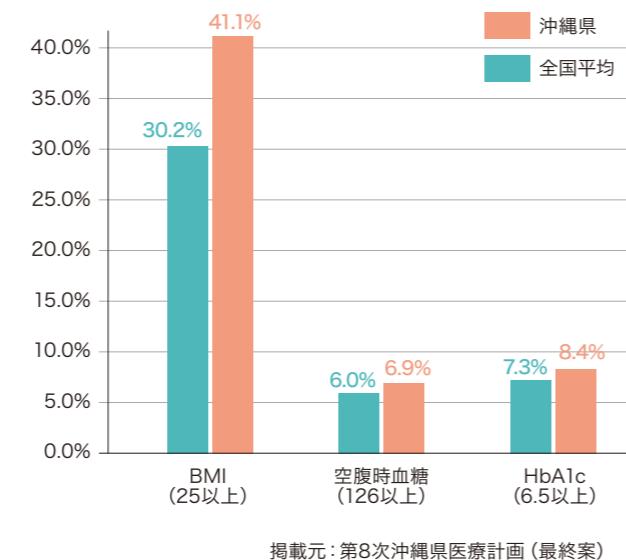
食べ過ぎ（エネルギー過多）や運動不足から肥満（内臓脂肪の蓄積）につながり、そこからインスリンの不働を引き起します。



沖縄県内の現状

沖縄県内では、2020年度の特定健診における「BMI」や「空腹時血糖」「HbA1c」といった糖尿病につながる可能性のある項目の有所見率が全国平均を上回っています。（右図参照）

また、糖尿病による死亡率は男女ともに全国ワースト2位となっており、10万人あたりの死者数も全国平均を上回っています。



いまや国民にとって身近な病気となってしまった糖尿病。

糖尿病は眼や腎臓、心臓や脳血管に合併症を引き起こすほか、がんなどさまざまな病気とも関わるといわれていることから、国の重要疾患のひとつに位置付けられています。

今回は糖尿病の概要や治療、腎臓病との関係、友愛会における予防への取り組みや治療体制についてご紹介します。

糖尿病の予防

糖尿病は生活習慣病ともいわれるよう、生活習慣を改善することで発症リスクを抑えることができます。日々の生活の中で、次のことを心がけましょう！

☑ 食べすぎない

- 摂取エネルギー量を適切に管理し、過剰摂取を避けましょう。
- ・腹八分を意識し適正体重を維持する
- ・炭水化物、脂肪分（揚げ物など）を摂り過ぎない



☑ 野菜や海藻、きのこなどを多く摂取する

これらに含まれる食物繊維が糖質の吸収を抑制し、食後の血糖値の上昇を抑えます。また、食事の際は野菜を先に食べましょう（ベジファースト）。



☑ 間食（菓子等）や甘い飲み物を摂り過ぎない

菓子や甘い飲み物の糖分は吸収されるのが早く、体内で脂肪になりやすい特徴があります。果物や無塩ナッツがおすすめです！甘いものは夕方（16時）以降は食べない、1回に食べる分だけをお皿に出す、個包装のものにする、一日200Kcal以下にするといったことを心がけましょう！



☑ 飲みすぎない、喫煙しない

過剰飲酒、喫煙はさまざまな病気を引き起こす原因となります。

☑ 適度に運動する

階段を使う、歩いて買い物に行くなど、ちょっとしたところから意識して運動習慣を身に付けましょう。

水分も意識してしっかり摂るようにしましょう

健康管理センターでの特定保健指導

豊見城中央病院附属健康管理センターでは、健診や人間ドックで血糖高値の結果が出た方や、血圧高値や脂質異常などの方へ特定保健指導を行っています。

[専門家が生活習慣の改善をサポート]

健康診断の結果に応じて、当センターの保健師や管理栄養士から運動や食事などの生活習慣改善のためのアドバイスを行い、3ヶ月後に状況のヒアリングを行うなどして生活習慣の改善をサポートします。

保健師・管理栄養士よりメッセージ

特定保健指導は食事や運動などの生活習慣を見直すことで、内臓脂肪を減らし将来の心疾患・脳血管疾患などの重症化を予防すること目的としています。治療が必要となる前に健康な状態に引き返すことができる絶好のチャンスです。健診結果から保健師や管理栄養士が3ヶ月間の生活習慣改善プログラムをご提案します。

対象となった方は必ず受けましょう！



保健師・管理栄養士の皆さん

「糖尿病と腎臓」

糖尿病を長期罹患すると、腎臓病を併発します。沖縄県では糖尿病性腎症や糖尿病関連腎臓病の罹患率が全国に比べ高く深刻な健康課題となっていて、糖尿病による新規人工透析導入患者発生は全国1位です（平成29年NDBデータ厚労省医療計画データブック）。

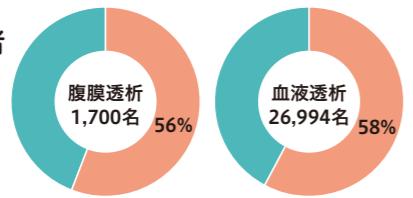
食事や薬、適度な運動など生活習慣の改善のために多職種によるチーム介入は、透析導入予防、合併症管理の面でとても重要で注目されています。

糖尿病による透析導入患者は減っていますが、現在も透析導入となる患者さんが最も多い疾病です。

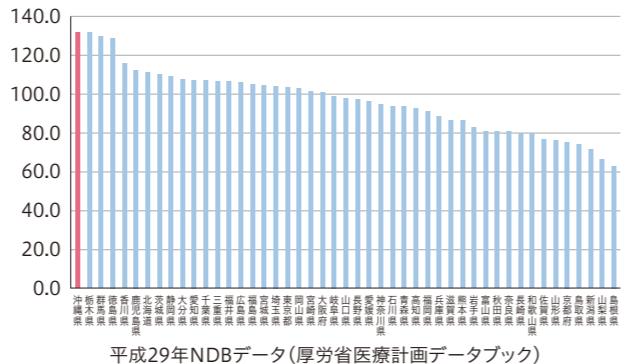
透析療法には医療施設で行われる血液透析や、ご自宅でできる腹膜透析があります。豊見城中央病院と友愛医療センターそれぞれの特徴をご紹介します。

新規透析導入患者 糖尿病合併率

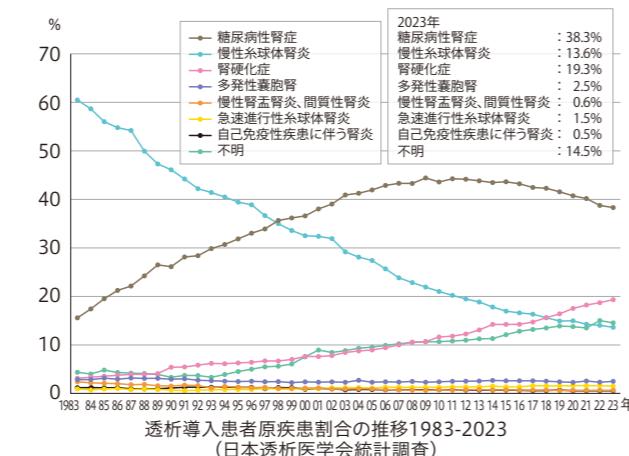
透析学会疫学data集計
WADDAシステム2023
dataから抽出



都道府県別糖尿病による新規人工透析導入患者発生量



平成29年NDBデータ(厚労省医療計画データブック)



透析導入患者原疾患割合の推移1983-2023
(日本透析医学会統計調査)

豊見城中央病院での治療

血液透析・腹膜透析のいずれにも対応した地域包括ケア病床、回復期リハビリ病床を備え、県内全域から患者さんを受け入れています。透析開始から終末期（緩和治療）まで治療再選択や最適化を共に考え、切れ目のない支援を行っているのが特徴です。腹膜透析診療においては、急性期治療後のリハビリ転院への対応をはじめ、ご家族の介護負担を軽減するために「レスパイト入院」も行っています。



血液透析

午前、中間で入院、外来合わせて合計95名の患者さんを受け入れています。

腹膜透析

血液透析併用含め、通院可能な全ての腹膜透析患者さんへ対応します。（通院困難な方は連携する在宅医療機関、療養施設と協力し、地域一丸となって支援します）

腎臓サポート外来

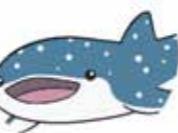
透析導入の予防を目指し、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師など多職種がチームとなり、患者さんお一人お一人をサポートします。

【担当医よりメッセージ】 永山聖光 医師

糖尿病をしっかりとコントロールすることは大切です。そして腎臓が悪くなってしまって、透析を受けながら自分らしい生活続けることができることを知ることも重要です。体力に自信がなくなってきた方、血液透析で疲労が強い方には腹膜透析がおすすめです。その理由は右の動画でも紹介されていますので、興味のある方はのぞいてみてください。大切な自分と家族のために、一緒にこれから的生活を考えていきましょう。

当院医師おすすめ動画

腎・透析専門医から、腎不全が進行した方とそのご家族へ向けた情報チャンネルです



CAPD2ゆー
@CAPD2yu

友愛医療センターでの治療

友愛医療センター腎臓内科では慢性腎臓病の患者さんの治療をはじめ腎炎、ネフローゼ症候群、電解質、腎代替療法（血液透析・腹膜透析・腎移植）に至るまで、幅広い診療を行っており、腎臓に関わる疾患はすべて治療が可能となっています。

【腎代替療法外来「そらまめ外来」】

腎機能障害が進行し腎代替療法（血液透析、腹膜透析、腎移植）が必要となった患者さんに対し、安心して治療を選択できるよう多職種連携でサポートします。

血液透析

当院の血液透析導入患者数は年間50名前後で推移しています。透析導入後は、状態が落ち着いている方を中心に近隣の透析医療機関をご紹介しています。緊急透析にも常時対応しており、特殊透析（血漿交換、二重膜ろ過、LDLアフェレーシス、PMX、CHDFなど）、腎移植前の透析療法なども行っています。

腹膜透析

血液透析を併用されている腹膜透析患者さんを含め、約50名の方が腹膜透析療法を行っており、これは県内でもトップクラスの実績となります。導入後もご自宅で安心して治療が受けられるよう、訪問看護と連携しながらサポートしています。

腎移植

当院は、移植外科と腎臓内科の合同で腎移植医療を行っており、移植コーディネーター、看護師、薬剤師、栄養士と共にチームで質の高い腎移植医療を心がけています。毎年20件前後の腎移植を実施しており、これは県内で最も多い件数となっております。

慢性腎臓病（CKD）教育外来

当院は、腎代替療法が必要となる早期の段階からの治療介入が重要だと考え、2025年4月より「慢性腎臓病（CKD）教育外来」を開設しました。

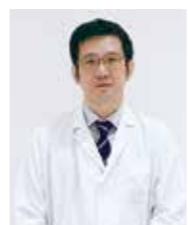
外来受診時に、診察の待ち時間を利用して看護師や栄養士が腎不全の進行を遅らせるために必要な日々の生活習慣の改善や食事療法を指導します。

慢性腎臓病（CKD）教育外来の流れ



【担当医よりメッセージ】 西平守邦 医師（友愛医療センター副院長/腎臓内科部長）

腎臓病は早期発見・早期介入が進行予防の鍵となります。当院では、腎機能が低下し始めた段階から、医師をはじめ看護師・栄養士・薬剤師など多職種が連携し、生活習慣の見直しや治療の最適化を支援しています。透析（血液・腹膜）や腎移植といった治療選択も患者さんとご家族に丁寧に説明し、安心して治療に臨めるよう努めています。



友愛医療センター 初期研修医をご紹介!

友愛医療センターは基幹型臨床研修病院に指定されており、全国から毎年十数名の初期研修医を受け入れ、今年度は新たに12名が当院の仲間に加わりました。当院初期研修のプログラム概要や12名のプロフィールをご紹介します。

1年目の研修内容

初期研修1年目では月ごとに各診療科を回り、1つの診療科に限らず幅広い知識を習得します。また、1年を通して診療科のみならず看護部や薬剤科、検査科などさまざまな分野に関する講義を受講します。



上井 由佳
【出身地】三重
【出身大学】マサリク大学 (チェコ)
【趣味】旅行

目標医師像
患者さんが安心して受診できるような、正確な知識と寄り添う姿勢を持った医師

皆様のお力になれるように精一杯頑張っていきます

山室 優介
【出身地】アメリカ合衆国
カリフォルニア州
【出身大学】金沢大学
【趣味】ゴルフ、旅行、野球観戦 (MLB)

友愛医療センターを選んだ理由
まだ医師としても社会人としても慣れないことが多々あります、精進しますのでどうぞよろしくお願いします

充実した指導体制と優しい先輩研修医の先生方に惹かれ、是非働きたいと感じたからです

佐久田 朝己
【出身地】沖縄
【出身大学】愛知医科大学
【趣味】スポーツ観戦

医師を志したきっかけ
ボイスカウト活動を通し、助け合いの精神を学び、人の命を支える医師を志すようになりました

信頼される医師を目指し、沖縄の医療に貢献できるように精進していきます

朝比奈 佳南
【出身地】東京
【出身大学】北里大学
【趣味】手芸、映画、アニメ

友愛医療センターを選んだ理由
全国から研修医が集まっていることや、将来希望すれば糖尿病専門医の資格を取得することができるからです

日々学び、積極的に実践を積んでいきたいと思います

松本 道成
【出身地】兵庫
【出身大学】熊本大学
【趣味】映画製作

医師を志したきっかけ
小学生の頃ブラックジャックを読み、周りに流されず自分のポリシーを持って治療にあたる姿に感銘を受けたのがきっかけです

沖縄の景色と県民性に惹かれて熊本からやってきました。地域の皆様の健康に少しでも貢献できればと思います

山城 優奈
【出身地】沖縄
【出身大学】琉球大学
【趣味】旅行

友愛医療センターを選んだ理由
病院全体の雰囲気が明るく魅力的だったからです

沖縄の医療に貢献できるように頑張ります

高橋 咲希
【出身地】沖縄
【出身大学】岡山大学
【趣味】テニス、旅行、ダイビング

目標医師像
患者さんの気持ちにしっかり寄り添い、患者さんからも他職種のスタッフからも信頼される医師

2年間全力で頑張ろうと思っていますので、どうぞよろしくお願いします

宇都宮 周
【出身地】沖縄
【出身大学】琉球大学
【趣味】ギター、テニス、バドミントン、キャンプ

友愛医療センターを選んだ理由
同じ職種だけでなく、他職種との交流も重視し、より良いチーム医療を目指している環境に惹かれたから

患者さんとそのご家族の悩み耳を傾け、それに沿った医療を提供できるようしっかりと勉強していきます

方宇 純美
【出身地】埼玉
【出身大学】埼玉医科大学
【趣味】ランニング、映画鑑賞、podcast、アウトドア、ボードゲーム

目標医師像
患者を全身で診られる医師、そして不安をぬぐえるような人になりたいです

初期研修2年間頑張りますのでどうぞよろしくお願いします

上江洲 智恵子
【出身地】沖縄
【出身大学】九州大学
【趣味】ミュージカル鑑賞

目標医師像
患者さんにとって何がベストなのかを常に考えられる医師

地元である沖縄の医療に貢献できるよう、精一杯頑張ります

吉山 杏奈
【出身地】兵庫
【出身大学】関西医科大学
【趣味】料理、フィギュア

医師を志したきっかけ
呼吸器内科医の母の背中を見て、自然と医師を志すようになりました

地域の皆様に信頼される医師を目指し、日々努力してまいります

洪 瑩典
【出身地】兵庫
【出身大学】関西医科大学
【趣味】ダンス、ジム、ゲーム

医師を志したきっかけ
ボランティアに参加し、医師の使命感と責任感に心を打たれました

地域の皆様の健康を支える一員になれるよう励みます

友愛医療センター お帰り前の事前精算でスムーズ出庫!

友愛医療センターでは、駐車場出口の混雑緩和のため、駐車料金の事前精算を推奨しています。駐車場をご利用の際、院内総合受付横にある事前精算機をご利用いただくことで、出庫時に精算する必要がなく、スムーズに出庫していただけます。

【設置場所】 1階ファミリーマート向かい（総合受付横）



駐車券は院内に
お持ちください！

【使用方法】 入庫時に発行される駐車券を入れて、機械の案内に沿って表示金額をお支払ください。



【支払い方法】 現金、各種クレジットカード、Edy、WAON がご利用いただけます。
※各種コード決済には対応していません。

【注意点】 精算後、1時間以内に出庫してください。1時間を超えた場合は、追加料金が発生します。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「おきなわ津梁ネットワーク」をご存じですか？



ネットワークに参加している医療機関で通院歴やお薬の処方歴、健診結果などの情報を集約して共有できる仕組みです。患者さんご自身が参加登録していただくと、「利用者カード」が発行されます。メリットとして、ネットワークに参加する医療機関において行われた検査結果や治療の経過、処方内容等の情報が参加医療機関内で共有され、一貫した治療や相談等を受けることができます。

また、初めて受診する救急病院等、救急搬送時にも利用者カードを提示すれば医療機関側が迅速に患者さんの医療情報を確認することができ、よりスムーズに治療を行うことが可能です。

参加登録・ご利用の流れ

1 参加同意書にご署名

参加医療機関にて説明を受け、ご理解いただけましたら同意書に署名します。

※ご家族の代筆も可能です。

2 利用者カード発行

医療機関にて、パスワードが記入された利用者カードを受け取ってください。これでネットワークへの申込みは完了です。



※利用者カードは他院でおきなわ津梁ネットワークを利用する際に必要になります。保険証と一緒に持つください。

現在、ネットワークに参加する医療機関は182施設（5月1日現在）で、友愛会では、豊見城中央病院と友愛医療センターが参加しています。

お問い合わせ 県医師会（おきなわ津梁ネットワーク事務局）

TEL098(888)0087 または 右のQRコードから



2025年度入職式 114名が友愛会の新たな仲間に

今年4月、総勢114名の職員が友愛会の仲間に加わり、1日には2025年度の友愛会入職式を執り行いました。

希望に燃え、引き締まった表情でこの日を迎えた新入職員の皆さんに、比嘉国基理事長、友愛医療センターの嵩下英次郎新院長、豊見城中央病院の比嘉盛丈新院長から温かい歓迎と激励の言葉が掛けられました。

新入職員の皆さんには病院の仕組みや就業の規則などを学ぶ1週間の集団研修を通じて仲間との絆を深めながら多くの学びを得たあと、それぞれの現場へ配属され、日々業務に励んでいます。

7月には再び新入職員が集合し、互いの学びの共有や、さまざまなリクリエーションが開催される宿泊研修が予定されています。成長した皆さんの笑顔が見られることを楽しみにしています！



真剣な眼差しで入職式に臨む新入職員の皆さん



（写真左より）比嘉理事長、嵩下院長、比嘉院長から歓迎と激励のメッセージが送されました

初期研修医・専攻医 修了式を行いました

3月25日、友愛医療センターで初期研修医・専攻医の修了式が行われました。

式では、当院のプログラム全過程を修了した初期研修医と専攻医一人一人へ、比嘉国基院長（当時）から修了証書と記念品が手渡され、「皆さん一人前になってまた一緒に働くことがあれば嬉しいと思います。これからも健康で、一生懸命頑張ってください」と激励の言葉がおくられました。

修了式後、ケーキやオードブルが用意された慰労会には多くの上級医も参加し、研修医・専攻医を労いました。



①修了証書授与の様子 ②研修医から事務スタッフへ花束贈呈



③修了祝いの特大ケーキ



④集合写真

週替りで1~3店舗に来ています



皆様のお越しをお待ちしています

FOOD TRUCK キッチンカーが出店しています

友愛医療センター、豊見城中央病院では、水曜日（11時～）にキッチンカーが出店しています。職員はもちろん、外来患者さんやご家族、地域の方もご利用いただけます。

出店情報など詳しくは、友愛会公式Instagramをご確認ください。



出店店舗等については、変更になる場合があります。

ヒトトナリ、 シゴトナリ

日々医療・福祉の現場で患者さんや利用者さんたちと向き合う友愛会の職員たち。このコーナーでは、仕事中の真剣な姿とは違った彼らのプライベートな一面を少しだけお見せします。

賑やかな病棟には“スゴ腕美術担当”がいました！

豊見城中央病院に介護福祉士として勤務する樽角さんは、8年前、旧南部病院時代に友愛会に入職し、現在は7階病棟で患者さんの食事や入浴の介助などを担当している。日々できぱきと仕事をこなす樽角さんだが、院内ではもう一つの顔が。テレビや映画制作でいうところの「美術担当スタッフ」で、患者さんやスタッフを楽しませるイラストや行事に必要な小道具づくりは樽角さん抜きに語れない。

院内の夏祭りに活躍するお神輿、獅子舞など行事の主役を飾る大作をはじめ、月替りで掲示されるイラストまで、これまでさまざまな作品を手掛けてきた。特にイラストはファンも多く、似顔絵を描いてもらった3階病棟の金城華奈子師長は缶バッジにして愛用中だ。

制作のきっかけには、ある患者さんとの出会いがある。少し気難しい、笑顔の少ない患者さんに喜んでもらえればと、季節にちなんで紫陽花を描いて渡したところ、初めて笑顔を向けてくれたことがとても嬉しかったそうだ。それからは毎月イラストを描いては院内に掲示し、行事用の小道具作りにも取り組むように。イラストは季節感を大切にし、好きなキャラクターを組み合わせて描く。本人いわく「見た人がほっとできるような、ゆる~い感じ」が信条だ。

イマジネーションの源泉にあるのは趣味の漫画で、好きな作家は「鋼の鍊金術師」で知られる荒川弘さん。息子3人の影響で少年漫画を読み始めたところ見事にハマり、発売日の早朝に近くのコンビニに買いに行くのが日課になったという。好きなものがあってこそ、仕事にも一層張り合いかが出る。最近では、漫画を舞台化した「2.5次元舞台」に夢中だそうだ。

「手に職を」と一念発起し、介護福祉士となって11年目。患者さんと交わす他愛ない会話やふれあいが一番のやりがいだと語る。中には制作作業のお手伝いをしてくれる患者さんもいて、一緒に作って完成させた作品は喜びもひとしおだ。

入院中の患者さんが日々少しでも笑顔になれる時間を作りたい。そんな思いを胸に、今日も仕事と制作活動に向き合っている。

#016

たるかど
樽角 裕子
豊見城中央病院
介護福祉士



①②夏祭りの時に病棟内を練り歩いたお神輿は、現在病棟で「友愛神社」として祀られている
③某球団のキャラクターをオマージュした、ほっこりするイラスト ④イラストはラミネート加工やシールにしてプレゼントしているそう

管理栄養士監修

エネルギー
190kcal
塩分: 1.1g
(1人分)

旬の食材で糖尿病予防 春キャベツシュウマイ

【材料】(2人分)

キャベツ 4~5枚
豚ひき肉 150g
玉ねぎ(中) 1/4個
水 大さじ2
「しょうが(チューブ) 2cm
「しょうゆ 小さじ1
A 片栗粉 小さじ1
ごま油 小さじ1/2
塩 ひとつまみ

【作り方】

- ① キャベツは千切り、玉ねぎはみじん切りにする。
- ② 耐熱容器にキャベツを入れ、ふんわりラップをかけて電子レンジ(600w)で2分加熱し、粗熱がとれたら水気をしっかり絞る。
- ③ 別のボウルにひき肉、玉ねぎ、Aを入れ粘り気がでるまでこねる。食べやすいサイズに等分し、丸く成形する。
- ④ ③の肉だねに②のキャベツをまぶしたら、ぎゅっと握ってキャベツがはがれないようにしっかりと押さえる。
- ⑤ 耐熱容器に④をのせて水をかける。ふんわりとラップをし、電子レンジ(600w)で5分加熱して出来上がり!

クッキングアドバイス

- ☑ 肉だねにきのこ類を刻んで入れると食感もよくなり、さらに食物繊維やビタミン等、栄養価アップが期待できます。
- ☑ お好みでポン酢や酢醤油をつけてお召し上がりください。

特集「糖尿病と腎臓」はP6へ

シュウマイの皮の代わりにキャベツを使用することで糖質が抑えられる、ヘルシーなレシピです。春キャベツは葉が柔らかく水々しいのが特徴です。キャベツには食物繊維が豊富に含まれます。食物繊維が多く含まれる野菜を摂ると、炭水化物の吸収を遅らせることができ、特に食後血糖値の上昇が緩やかになります。食後高血糖を抑えられると、インスリンの分泌の増加も抑制され、その結果、肝臓での中性脂肪の合成が減り、血中の中性脂肪を低下させる効果も期待できます。



友愛園管理栄養士
岩崎さん

2つの病院で下記の医療相談を承ります。



- 病気、治療の不安に関するご相談
- 退院後の相談
- 治療費が心配
- ご意見や苦情など
- 福祉や介護制度のご相談
- セカンドオピニオンについて
- 地域の医療機関との連携
- かかりつけ医の紹介
- 受診、入院に関するご相談



友愛医療センター 地域医療部のご案内

友愛医療センターは、地域医療支援病院として沖縄県から承認を受けた病院です。地域医療支援病院とは、地域のクリニック（かかりつけ医）や介護施設などから紹介された患者さんに精密検査や手術治療などを行う医療機関です。当院での検査・治療が終了した方は紹介元のクリニック（かかりつけ医）や介護施設などへ逆紹介し、日常の健康管理を行っていただきます。患者さんの紹介、逆紹介の手続きやご相談は病院の地域連携室や入退院支援室で行います。



友愛医療センター 地域医療部

☎ 098-850-3811

対応時間 月～金 8:30～17:00まで
土曜日 8:30～12:00まで

豊見城中央病院 地域連携室のご案内

豊見城中央病院は南部地域を中心とした地域包括ケアシステムの拠点として、在宅訪問診療や外来診療、また介護施設やクリニックなどからの入院受け入れや各種検査を行っており、地域連携室はその相談対応窓口です。また当院は地域の介護・老人入居施設との医療・介護連携がスムーズに行えるよう、相談窓口「医療介護相談センター」を設置し、入退院支援看護師、ケアマネジャー、社会福祉士がご相談に対応しています。



豊見城中央病院 地域連携室

☎ 098-851-0501

対応時間 月～金 8:30～17:00まで
土曜日 8:30～12:00まで

友愛会グループ



社会医療法人友愛会 友愛医療センター

豊見城市字与根50-5 TEL.098-850-3811

[受付時間] 月～金/8:30～17:30、土/8:30～12:30
[休診日] 土(午後)・日・祝日



社会医療法人友愛会 豊見城中央病院

豊見城市字上田25 TEL.098-851-0501

[受付時間] 月～金/8:30～17:30、土/8:30～12:30
[休診日] 土(午後)・日・祝日



社会医療法人友愛会 豊見城中央病院附属 豊崎クリニック

豊見城市字豊崎1-412 TEL.098-840-5151

[受付時間] 月～金/8:00～17:30、土/8:00～17:00
[休診日] 水・日・祝日



社会医療法人友愛会 豊見城中央病院附属 健康管理センター

豊見城市字豊崎3-49 TEL.098-852-2000

[受付時間] 月～土/9:00～15:00
[休診日] 土・日・祝日 ※土曜日は不定期です。(要問い合わせ)



社会医療法人友愛会 友愛ケアセンター

豊見城市字上田25 TEL.098-851-5234

[窓口対応時間] 月～金/8:30～17:30、土/8:30～12:30
日・祝日の窓口業務はお休みです。



●介護老人保健施設 友愛園

TEL.098-856-4707

●ホームヘルパーステーション友愛

TEL.098-851-9413

●友愛会訪問看護ステーション

TEL.098-851-9414

●ケアプランセンター友愛

TEL.098-851-9408

●豊見城市地域包括支援センター友愛

TEL.098-850-1324

友愛会公式SNSも
ぜひご覧ください

公式 YouTube



公式 facebook



公式 Instagram



ご登録・いいね
よろしくお願ひします